

定例公安委員会の開催状況について

令和2年2月20日（木）に、第6回定例山形県公安委員会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

1 3月の行事予定

3月の行事予定について報告があった。

2 令和元年度定期会計監査（第3四半期）の実施結果について

令和元年度定期会計監査（第3四半期）の実施結果について報告があった。

委員のコメント

- 大きな誤りはなかったとのことで、本部の指導教養が功を奏しているという印象を受けた。今後も適正な会計事務を心掛けてほしい。
- 警察組織の内部監査は、詳細にわたって実施されており、チェック機能が働いていると感じた。引き続きしっかりとチェックして行ってほしい。
- 単純なケアレスミスが見受けられたようだが、再発防止に向けての取組を怠ることのないようにしてほしい。

3 令和2年度「組織整備の重点」について

令和2年度の「組織整備の重点」について報告があった。

委員のコメント

- 方向性としては理解できる。新たな体制にうまく移行できるように配慮してほしい。
- 組織の合理化になると思う。新体制への移行に当たっては、現場に配慮してほしい。
- 業務を統合することなどは、人員1人当たりの生産性の向上が期待できる。県民には交番・駐在所が安全安心の拠り所であり、現場の活動にも十分に配慮してほしい。

4 機動隊における人材育成の取組みについて

若手警察官育成及び精強な部隊の錬成方策の一環として行っている研修等、機動隊における人材育成の取組について報告があった。

委員のコメント

- 若手警察官が様々な業務の研修ができ、経験を積むことができるということは、当該若手警察官の将来にとっても良いことである。警察組織は人を育てていく組織であることを実感した。
- 機動隊の用務だけでなく、将来を見越した各分野の研修を受けさせることによって、優秀な人材が育つことを期待したい。

- 機動隊を除隊し各部門に配属されたときに、即戦力として活躍できるようになってほしい。

5 スキー警衛実技訓練の実施について

スキー警衛実技訓練の実施について報告があった。

委員のコメント

- 10年前に比べるとスキー場の様子もだいぶ変わったので、新しい警衛の在り方を学ぶことも必要である。最近はスキー人口が減少しているので、人材の確保にも配慮してほしい。
- 山形は皇族の方々がスキーをしにくることも予想されるので、この訓練は意義があると思う。いつでも対応できるように日頃から訓練をしておいてほしい。
- 過去には実際に山形において皇族の方のスキー警衛をした実績があることから、このような訓練は重要である。